

弛まぬ努力 ファーマシューティカルケアへの



第13回九州山口薬学会

The 13th Pharmaceutical Care Symposium
Kyushu-Yamaguchi Pharmaceutical Society

ファーマシューティカルケア シンポジウム

参加登録期間

事前登録期間:11月1日[水]~11月30日[木]

通常登録期間:12月1日[金]~1月7日[日]



2024 1/6 [土]・7 [日]

九州大学医学部 百年講堂

福岡市東区馬出 3-1-1

大会長

伊東 弘樹

大分大学医学部附属病院
副病院長 教授 薬剤部長

実行
委員長

家入 一郎

九州大学病院
教授 薬剤部長

[事務局] 九州大学病院 薬剤部 〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1
[運営事務局] 株式会社コングレ九州支社 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F
TEL 092-718-3531 FAX 092-716-7143 Email pcs2024@congre.co.jp

主催:九州山口薬学会 共催:一般社団法人福岡県病院薬剤師会
公益社団法人福岡県薬剤師会

公式ホームページはこちらから →

<http://www.congre.co.jp/pcs2024/>



ご挨拶

平素より九州山口薬学会の活動にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、九州山口在住の薬学・薬業に従事するあらゆる職域の薬剤師が結集して、学術の向上を期し、もって人類の健康衛生に寄与している学会組織です。ファーマシューティカルケアシンポジウムは原則隔年に開催しており、今回第13回を2024年1月6日（土）、7日（日）の2日間にわたり、九州大学医学部百年講堂（福岡県福岡市）にて開催させていただきこととなり事務局一同鋭意準備を進めております。

本シンポジウムはテーマを「ファーマシューティカルケアへの弛まぬ努力」とさせていただきます。弛まぬ努力とは、長く継続された向上のための営みや長い間注いで続けた行いの累積を意味し、まさに病院のみならず薬局に勤務する薬剤師が良質な薬物療法を提供するための日常業務の工夫、答えの無い clinical questions を解決するための研究を報告し、意見を交わし、将来に向けての方向性を考える機会にしたいと思っています。

今回、テーマに沿って、治験から臨床まで幅広く学ぶことができる企画を準備しました。認定・専門領域では、最近多くの薬剤が上市されている糖尿病のシンポジウムも企画しております。また、福岡県の薬剤師会会長、病院薬剤師会会長、薬務課課長、ならびに薬学教育の代表者をパネリストにお招きし、福岡・九州山口・日本の薬剤師の将来（相互作用強化、人材確保、人材育成）について熱く語り合う機会を設けることにしました。さらに、厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官 安川孝志氏をお招きしており、次期診療報酬改定を含めた薬剤師のこれからについてご講演いただけるものと思います。本会が皆様の学習の場になればうれしい限りです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第13回九州山口薬学会ファーマシューティカルケアシンポジウム

実行委員長 家入 一郎（九州大学病院 教授 薬剤部長）